Take Free

2022.SEP

ウマフリ岩手

vol.() 創刊号

with 馬と歴史と未来の会

インタビュー

永田幸宏調教師

- ・岩手競馬クラシック路線
- ・引退馬を救い、人を救う。
- 一般社団法人『馬と歴史と未来の会』

本帝部杯が



岩手競馬クラシック路線

Iwate Horse Racing Classic Route

3歳牡馬クラシック路線

6 14 東北優駿(岩手ダービー)

3歳牝馬クラシック路線

Q 18 ORO オータムティアラ



Mattention!

注目の岩手3歳勢



手の牡馬クラシック路線が現在の3レースになったのは、2019年のこと、2003年に廃止されて たのは、2019年のこと。2003年に廃止されて いた東北優駿が復活し、岩手のダービーとして開催さ れるようになったことで、水沢で開催される春のダイヤ モンドC・東北優駿、岩手で秋に開催される不来方 賞の3レースが『3歳王冠』として指定されている。さ らに10月には各地から集まった地方馬と火花を散らす 一戦・ダービーグランプリも開催され、全国からの注目 を集める。2019年には1000万円だった1着賞金も、 毎年500万ずつ加算され、今年は2500万円に。昨 年は船橋のギガキングに軍配があがり、岩手所属馬の 最高着順はシラカミロードの7着まで。今年はなんとし ても上位を狙いたいところ。そんな岩手所属の3歳馬 で注目したいのは、グットクレンジング。今年に入って 岩手・板垣吉則厩舎に移籍してきてから、3戦2勝し ている実力派だ。クラシック前哨戦のスプリング C こそ 敗れたものの、ダイヤモンドC・東北優駿と連勝。不

来方賞での走りに期待がかかる。他にも東北優駿2着 馬フジクラウンなど楽しみな素質馬は多い。

一方の牝馬クラシック路線に、現在の『3歳牝馬王 冠』が整備されたのは2020年のこと。5月留守杯日高 賞、8月ひまわり賞(オークス)に続く牝馬クラシック 最終戦として、9月のOROオータムティアラが創設され た。今年は各レースの1着賞金が100万円ずつ増額さ れ、こちらも盛り上がりを見せている。今年のひまわり 賞(オークス)は、浦和から移籍してきたトーセンキャ ロルが2着以下に10馬身差をつける圧勝。2着は岩手 競馬の生え抜きマルルットゥで、デビューから19戦全 てが岩手・水沢という経験をいかし、3着には4馬身 差をつけている。昨年OROオータムティアラの勝ち馬 ファイントリックと2着馬ゴールデンヒーラーは、年末の 交流重賞・クイーン賞に挑戦してそれぞれ6着7着と存 在感を示した。まさに成長途上といえる岩手3歳牝馬 路線にも、ご注目いただきたい。



近10年の南部杯勝ち馬



2012. エスポワールシチー

2017. コパノリッキー

2013. エスポワールシチー

2018. ルヴァンスレーヴ

2014. ベストウォーリア

2019. サンライズノヴァ

2015. ベストウォーリア

2020. アルクトス

2016. コパノリッキー

2021. アルクトス





| Column of Nambu Cup |

- 々は道営・東北・北関東の交流競走として開催 て されていた南部杯。今は廃止となった高崎競馬 場に所属したグレートサーペンや上山競馬場のダイコウ ガルダンなども勝利している。1995年から地方交流 競走となると、秋のダートマイル路線の大目標として愛 されてきた。過去の勝ち馬には悲運の名牝ホクトベガ、 岩手競馬の英雄メイセイオペラ、芝・ダートの二刀流 アグネスデジタルなど歴史的な名馬がズラリと並ぶ。 連覇した馬は多いものの、三連覇したのはブルーコン コルド (2006年~2008年) のみ。ただしエスポワー ルシチーは4歳に勝利して7歳・8歳でも勝利している ので、こちらも南部杯3勝馬ではある。

昨年の覇者アルクトスは南部杯に3度挑戦し、2勝 2着1回という岩手巧者。来春にはスタッドインが予定 されているというダートの名マイラーが、今年も勝利を 目指して参戦する。早逝した好種牡馬アドマイヤオー ラの貴重な血を繋ぐ存在としても注目を集める。2020 年の勝ちタイムは 1:32.7 のレコードで、昨年の勝ちタ イムは 1:35.3。 2.6 秒もタイム差のある全く別物のレー ス展開で、どちらも勝ち切った実力は歴代でも屈指と 言える。

アルクトスのライバル筆頭は、かしわ記念で2年連 続2着などの実績を持つソリストサンダーか。昨年の 南部杯でも3着に食い込み、今年もフェブラリーSで4 着など好調を維持している。さらに9歳のベテラン・エ アスピネルや2019年の南部杯勝ち馬サンライズノヴァ といった馬たちが虎視眈々とタイトルを狙う。果たして アルクトスの三連覇はあるのだろうか?



アドマイヤオーラ 2004 鹿毛	アグネスタキオン 1998 栗毛	
	ビワハイジ 1993 青鹿毛	
	シンボリクリスエス 1999 黒鹿毛	
	コンキスタドレス 1992 鹿毛	Seeking the Gold 1985 鹿毛

血統表





様々な"きっかけ"で、岩手の調教師に

競馬とは無縁の家庭に生まれた永田調教師。競馬 に興味を持つようになったのは友人の影響が大きかった という。漠然と「競馬仕事がしたい」と考えるようになっ たが、当時はどんな仕事があるのかもわからなかった。 「北海道に行った時に、牧場の方に『武豊騎手もあな たくらいの身長だったよ』と言われて、じゃあ騎手にな ろう、と思ったのが、最初の一歩です」

しかし規定の体重制限をクリアすることができずに日 本の競馬学校を断念。それでも夢を諦めず、高校卒 業後にオーストラリアの日本人向け競馬学校に入学する ことを決意し、単身で海を渡った。一般家庭にホーム ステイさせてもらいながら、1年間異国の地で語学と馬 学を勉強。現地で馬の仕事に従事することも考えたが、 就労ビザの関係でそれが難しいことを知ると帰国するこ とになったものの、オーストラリアで今につながる大きな 出会いがあった。

「その学校に地方競馬での勤務経験のあるスタッフが在 籍していて、地方競馬の面白さを刷り込まれたんです。 南部杯やダービー GP に担当馬を連れて行ったこともあ る方で、よくその思い出を語られていました!

当初、埼玉県出身の永田さんは北関東もしくは南関 東の競馬場への所属を目指していたが、岩手競馬所 属が決まった。

て言われて (笑) 逆に盛岡所属を希望してた同期が川 崎所属になったので、たまたまなのか、手違いなのか…」

ただ、当時の岩手には ORO パークができたばかりだっ たこともあって、「岩手でもいいかな」という軽い気持ち で赴くことにした。1998年に帰国してから17年間、岩 手競馬で厩務員として従事。2015年には厩務員から 調教師補佐に立場を変えたが、それには売上が低迷し ていた岩手競馬、ひいては地方競馬全体への強い思 いがあった。

「これから調教師になりたいっていう人が周りにあまりい なかったんです。自分より技能の優れた人がいるのにそ の人たちが手を挙げないのはまずいなと思って、その意 思表示として調教師補佐を受けました。『あいつができ るなら俺でもいけんじゃね?』ってみんなに思ってもらえ れば、それはそれでいいなと思って

そんな思いを抱きながらも所属していた厩舎から独 立して新規開業することへの申し訳なさもあり、気がつ けば調教師補佐になってから6年の月日が経っていた。 その間に若い調教師の新規開業も増えた。

「今度は『あれ、もう俺ならなくていいんじゃないかな?』 と思っちゃいましたね。表には出さなかったけど虎視眈々 と自分で準備をしてた方たちがやっぱりいて。そんな方 たちは開業してからも結果出てますしね。リーディング 「伝わってなかったのか、『永田くん、岩手だったよね?』っ 上位の若手の先生たちはすごいなぁと思いますね」

頼もしいスタッフたちと 見る未来

自分の目指す"厩舎像"がはっきりと見えるようになっ たという 2021 年 2 月、ついに自厩舎を開業。3 月に初 出走、4月26日にはのべ11頭目の出走となったレース で待望の初勝利を記録した。開業して1年半が経って、 「ようやく慣れてきたかな」とはにかむ。

永田厩舎に所属するスタッフは現在3名。そのうちの 1人は、なんと"岩手を希望していたが川崎所属になっ た"オーストラリア時代の同期、志村さん。騎手の経 験もある志村さんは、川崎で厩務員を長く務めたのち、 縁あって盛岡にやってきた。若い時から気心の知れた 2人が20年以上ぶりに同じ空間でタッグを組むことに なった。

「彼は騎手試験を受けたいと。もし本当に騎手試験に 受かったら何らかの記事にして欲しいなと思ってますけど (笑) 現実的になれるかどうかは別として、面白いで すよね」

永田調教師はどこか嬉しそうに志村さんのことをそう 紹介してくれた。他の2人のスタッフは、北海道の生 産牧場で働いた経験を持ち、中央競馬の厩務員を目指 しながら開業当初から厩舎を支えるAさんと、地元・ 岩手で生まれ育ち、馬は完全に未経験ながら SNS で の厩務員募集に応募してくれたというBさん。

SNS での厩務員募集については以前からやってみた いことの一つだったという。慢性的な人手不足が否めな いこの業界にあって、新しい人たちを取り込むには打っ てつけの方法の一つだろう。それは新しいものの見方 ができる若い世代の調教師だからできたこととも言える のかもしれない。

「やる気があってうちの厩舎でやりたいって言う人を採用 して働いてもらうのが良いかな、と。そういう人の方が 覚えも早いし長続きもしますから」









国際化も進む岩手競馬

人手不足を補うため、最近の馬業界では外国人スタッ フの活躍も目立つ。岩手競馬ではウズベキスタンで日本 語の研修を受けた方を採用しているケースもあるという。 「一応日本語は少しわかるかな、という程度で。最初は 本当にコミュニケーションがとれず… (苦笑) ウズベキス タンには競馬がないので、そのあたりも少し難しかった ですり

旧ソビエト連邦の構成国だったウズベキスタンでは分 用語がロシア語であるため、英語も通じない不便されあ る。しかし遊牧民のような生活で馬に慣れ親しんでいる 彼らは馬に慣れていて、むしろ「どんな馬にでも乗れる」 という自信を持って来日する事も多いという。

「ただ、馬に慣れていてもそだけではいけません。『競 走馬は少し違うんだよ』というところで、一から勉強し 直してもらわないといけませんし

最初は、競馬に向けての調教を乗ってもらうにあたっ て、『どういう意識で、何が必要で、どういうことをした らいいか』のイメージを共有することも大変だった。そ れでも小さい頃から馬に慣れ親しんでいることもあって、 仕事を覚えてくるとそのスキルは高いため厩舎の戦力に なる。また、ウズベキスタンからきた方々の多くは「真面 目で気配りができるし、なんとなく人柄が日本人に近い ような感じ」とのことで、今ではすっかり日本に馴染ん でいるという。言語も違う遠い異国の地で、それまでと 扱い方が全く違う馬を相手に仕事に励む彼らについて、 永田調教師は過去の自分自身と重ね合わせる。

「私自身、オーストラリアにいた時に現地の方にはすご く良くしてもらったので。言葉も通じない国に来てくれた わけですし、自分にできることはしてあげたいなと思い ます。本当に良い子たちばっかりなのでし

若き日の海外での経験が、こういった形で活きてくる。 海外で競馬を学び、日本に戻ってきて競馬を仕事にし ながら外国人にも競馬を教える。岩手の地に、そんな 国際色豊かな世界が広がりつつある。

騎手やファンとのコミュニケーションも 欠かさない永田調教師. 厩舎ではSNSも活用して情報を発信している。

nterview:Yukihiro

「盛岡競馬場って、個人的にすごくいい競馬場だと思っ てるんですよ。施設面の綺麗さも素晴らしく、スタンド からコースを見た時の"ライブ感"、雰囲気が良い場 所ですよね」

方が低くなっている盛岡競馬場。スタンドに上がれば、 一周 1600m のコース全体を俯瞰で見ることができるた

め、パドックを見て、返し馬を見て、馬券を買って、レー スも最初から最後まで肉眼で楽しむことができる。最初 から最後まで余すことなく「競馬を楽しむ」ことができ る魅力的な競馬場だ。

パドックとコースの距離も近く、スタンドよりコースの「ぜひ一度、現地まで見にきて欲しいです。そして感岡 競馬場の良さを堪能してください! |

取材・文:秀間翔哉

岩手競馬 Q&A

()・岩手競馬の魅力を教えてください!

A・特徴の違う2つの競馬場!

岩手県には盛岡と水沢の2つの競馬場があります。盛 岡競馬場は山の中にあって夏は涼しいですが、冬にな ると雪が積もってしまって使えません。逆に水沢競馬 場は北上川に面した立地で夏は蒸し暑いですが、冬 は常に豪雪というわけではないので、「夏は盛岡、冬 は水沢」というように地形や気候的なところで上手に 使い分けができるのが岩手競馬の特色の一つとも言え ます。



A・地方競馬唯一の芝コース!

馬の中には回り方によって得意不得意がはっきりしてい る馬もいますが、左回りの盛岡と右回りの水沢をどちら も使える岩手競馬は在籍している馬にとって大きなメ リットとなります。

それから何と言っても、地方競馬で唯一の芝コースが、 盛岡の最大の特色ですね。中央の芝で実績を積んだ 馬たちがさらなる活躍の場を求めて移籍してくることも 少なくありませんし、最近では見なくなってしまいまし たが、昔は2歳の早い時期を盛岡で過ごして、のち に中央移籍をする馬もいました。



Q: 何が必要でしょうか?

A・「盛岡から中央へ」という馬の登場!

芝だけではなくダートでも「強い生え抜き馬」の存在 は地元に大きな活力を生みます。岩手で言えば、メイ セイオペラとトウケイニセイの存在は大きいでしょう。メ イセイオペラに関しては他場に遠征して、しかも勝って くるというのがすごかったです。地元に戻ってきた時は 盛り上がるし、お客さんもたくさん集まるのでまたそう いう循環ができたらいいなと思います。最近ではエン パイアペガサスが2歳盛岡デビューの生え抜きで長く 活躍してくれました。昨年、JBC クラシックをミューチャ リーが制しましたけど、やっぱり地方競馬の人間として、 あのレースを見ると興奮しましたね。

ダートで強い馬を作るのはもちろんのこと、芝コースを 持つ利点を存分に活かして馬作りをして、「盛岡から 中央へ」という馬が出てきてくれれば、自然と岩手競馬



引退馬を救い、人を救う。

一般社団法人

リンゴジュースで引退馬を支える

近年、競走馬が現役を引退したあとの行方にもスポッ

トが当たるようになりました。一般社団法人『馬と歴

史と未来の会』では、そうした引退馬たちの支援を目

的に、馬ふん堆肥栽培・田舎堆肥(馬を含む混合家

畜堆肥)を使用してりんごを栽培。そのりんごをふん だんに使ったストレートりんごジュースを販売して、引

『馬と歴史と未来の会』の取り組みとは?







退馬支援をしています。 馬ふん堆肥は、土壌をふかふかに柔らかくする効果 があり、植物本来の力を充分に発揮させることで、健 康な植物にします。低農薬化が進み、昔ながらの堆 肥利用に注目が集まっている現代社会にピッタリではな いでしょうか?

馬ふん堆肥は、引退馬を飼養している牧場のものを 使うことで、馬の仕事を増やすこと、引退馬を飼育す る牧場を支援していくこと目指しています。

りんごジュースの売り上げは、引退馬のリトレーニン グ費用などの支援費に充てられています。







馬の世話をする中で、頭を悩ませることのひとつがケイクン(下 肢部皮膚炎)。馬の脚元に泥が付着したことなどを起因として、 皮膚炎を発症してしまうことがあるのですが、慢性化・重症化 すると、皸(あかぎれ)となってしまいます。結果的に疼痛・ 跛行を引き起こしてしまう原因となることも。

そんな馬の健康を損なうケイクンを予防するためのケア用品 を開発・販売をするのも、一般社団法人『馬と歴史と未来の会』 の大切な取り組みのひとつです。



人を癒すホースセラピー 2



一般社団法人『馬と歴史と未来の会』では、『岩 手県馬っこパーク』にて、月に2回のホースセラピー を開催しています。ホースセラピーは、馬と触れ合うこ とによる心のケアやストレス緩和、さらには肉体面で の効果も期待されている注目のセラピー。『もりおか心 のクリニック』監修のもと開催されるホースセラピーを、 一度体験してみませんか? (ご利用には医師の診察が 必要になります)







夢みる名馬コレクション優駿SS

080-6082-7734 名馬グッズ事務局 担当:矢尾板(ヤォィタ) お電話でのご注文は



ようになれば、競馬界全体としても大いに盛り上がるのではないでしょうか。

実は私も、父が岩手の加賀野育ちということで、幼いころから岩手には親しみがあっ たので、こうして岩手競馬を盛り上げるためのフリーペーパー制作に携われたことに感 激しています。『馬と歴史と未来の会』の上田優子さん、快くインタビューに応じてくだ さった永田幸宏先生をはじめ、関係者の皆様に心から感謝しています。

次回はJBC 特集号。各条件の一流馬が集結するダートの祭典です。どうぞお楽しみに! (ウマフリ代表 緒方きしん)

